

第46回 薬用植物園公開講座と見学会 を開催しました。

当日は、337名の方がご参加されました。

第1部 公開講座

「アロマテラピー精油と痛みの軽減への可能性」

勝山 壮 先生



勝山先生の長年の研究テーマである「精油による痛みの軽減効果」について、お話しをしてくださいました。「痛み」「疼痛」などと聞くと、それだけで敬遠したくなってしまいますが、とても優しい口調の勝山先生のお話しに自然と耳が傾きました。専門的な事柄もわかりやすく、面白い実体験を交えてお話しくださり、アロマテラピーの効能をさらに詳しく知りたくなる内容のご講演でした。

野鳥



第2部 植物園見学



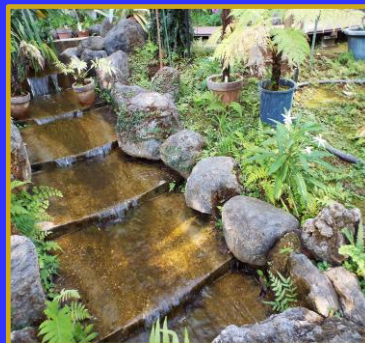
「薬草と毒草（2）」 三宅克典 先生

今回は、毒草から開発された医薬品について、それぞれの植物の説明を交えながら解説してくださいました。また、近年問題になっている植物の食中毒について、傾向や実例を踏まえながら注意喚起してくださいました。

当日は初夏の陽気で、蒸し暑く感じましたが、植物園内の木陰には爽やかな風が吹いていました。樹々の間を散策すると、いろいろな植物の香りに気分がリフレッシュされました。樹々から元気をもらった参加者のなかには、自然観察路の奥まで登って植物の観察を楽しまれている方もいらっしゃいました。

植物園ニュース

温室内の木道が補修され歩きやすくなりました。また、見本園内の通路が舗装され、バリアフリー化が進みました。皆様のまたのご来園をお待ちしております。



たくさんの昆虫がいろいろな花の甘い蜜を求め、遊びに来ました。



次回(第47回 薬用植物園公開講座)は、9月30日(土)を予定しています。詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。